

児童アンケート結果まとめ(2023年12月実施)

	2023.12	2022.12	差
1 がんばってよかったと感じることがよくある。	88.7%	89.6%	-0.9%
2 まわりの人は、自分のことをいろいろ心配してくれる。	82.3%	79.9%	2.3%
3 わたしは、まわりの人のためになることができる。	81.2%	84.8%	-3.5%
4 わたしには、得意なものや良いところがある。	88.1%	90.7%	-2.7%
5 わたしは、一人の大切な人間である。	79.9%	82.5%	-2.7%
6 学校に来るのは楽しい。	84.6%	87.0%	-2.3%
7 わたしは、授業に意欲的に取り組んでいる。	85.7%	89.6%	-3.9%
8 担任の先生の授業は楽しい。	90.8%	95.2%	-4.4%
9 担任の先生の授業はよくわかる。	92.5%	95.5%	-3.0%
10 Englishの先生の授業は楽しい。	91.8%	89.2%	2.6%
11 Englishの先生の授業はよくわかる。	82.6%	88.1%	-5.5%
12 Mathの先生の授業は楽しい。	90.1%	82.7%	7.4%
13 Mathの先生の授業はよくわかる。	85.2%	83.2%	2.0%
14 Artの先生の授業は楽しい。	95.9%	95.5%	0.4%
15 Artの先生の授業はよくわかる。	94.2%	93.7%	0.5%
16 P.E.の先生の授業は楽しい。	93.9%	95.2%	-1.3%
17 P.E.の先生の授業はよくわかる。	93.9%	94.4%	-0.6%
18 わたしは、日本語でする授業を理解できている。	96.2%	96.3%	0.0%
19 わたしは、イマージョンの授業を理解できている。	85.3%	88.8%	-3.5%
20 わたしは、宿題をきちんと提出している。	89.8%	92.2%	-2.4%
21 わたしは、静かに隅々まで掃除をしている。	91.8%	87.7%	4.1%
22 わたしは、気持ちのよいあいさつをしている。	87.4%	89.6%	-2.2%
23 わたしは、人の話を大切に聞いている。	92.8%	94.1%	-1.2%
24 わたしが困ったことがあったら、クラスの友達が教えてくれたり、助けてくれたりする。	89.4%	89.2%	0.2%
25 何でも話したり、相談したりできる友達がいる。	83.6%	87.7%	-4.1%
26 わたしたちのクラスは、お互いの良いところを認め合うことができる。	87.4%	86.6%	0.8%
27 家の人といっしょにいると安心できる。	92.5%	95.9%	-3.4%
28 わたしの子の人は、わたしが元気で勉強することを望んでくれている。	92.8%	94.8%	-2.0%
29 わたしは、おとなになったらなりたいものがある。	85.7%	91.1%	-5.4%
30 わたしは、自分のことを好きと思う。	72.7%	70.6%	2.1%
31 iPadをつかってべんきょうすることは、たのしい。	96.9%	94.4%	2.5%
32 iPadをつかってべんきょうすると、よくわかる。	95.2%	94.8%	0.4%
33 iPadをつかうとき、きめられているルールをまもっている。	96.6%	96.3%	0.3%

- ・全体として、肯定意見が90%を超える項目が多く、学校生活への満足度は高いと考える。
- ・2022年度調査から追加した、本校の教育課程の特徴の1つである「ICTの利用に関するアンケート項目」では、いずれの項目も、肯定意見が95%を超えている。
- ・イマージョン教科の中で課題であった Math について、テキストを PYP プログラムの「Oxford Mathematics」に変更し、達成目標を探究型の学ぶ楽しさを味わえるようなカリキュラム設計・授業改善に取り組んだところ、「Mathの先生の授業は楽しい」の肯定意見の割合が90%を超えた。一方で、「Englishの先生授業はよく分かる」の肯定意見が5%ほど低下した。Englishについても、2024年度からテキストを変更し、「楽しいだけでなく、児童が分かった、できた」と感じられるようなカリキュラム設計・授業改善に取り組むよう計画している。
- ・「おとなになったらなりたいものがある」について、肯定意見の割合が5%ほど低下した。2024年度から新カリキュラムとして設ける「個人探究」の時間の中で、自己と向き合い、将来の職業についても考えられるようにしたい。